

まいどお騒がせしません PART II 防音型カッター誕生

三笠産業

発行所
東京都千代田区錦糸町1-4-3
三笠産業株式会社
電話 東京(3292)1411 大代表
テレックス 222-4607
郵便番号 101
PR 旬報 年 4 回発行

三笠産業では小型建設機械の低騒音化に取り組んでいます。昨年のMT-68SGKタンピングランマーに続いて、うるさい建設機械の代表格、小型コンクリートカッターの低騒音化に成功MCD-04SGKとして発売を開始しました。

MCD-04SGKはMT-68SGKと同じく、典型的な都市型の工事で近隣に対する騒音対策に積極的に取り組んでいる東京ガスさんと関係会社の関係さんとの協力を得て誕生した製品です。

コンクリートカッターの低騒音化には三笠では古くから取り組んでおり、最も耳障りな切削音に対してはブレードカバーの下端に遮音材の入ったベローズを取り付けた防音ブレードカバーを開発し、オプション設定している機種もあります。しかしエンジン音に関しては大型の機種であればすっぽりとハウジングで覆ってしまえますが、小型の機種では使い勝手やコストの問題など制約が多く、事実上困難とされてきましたが、先に発



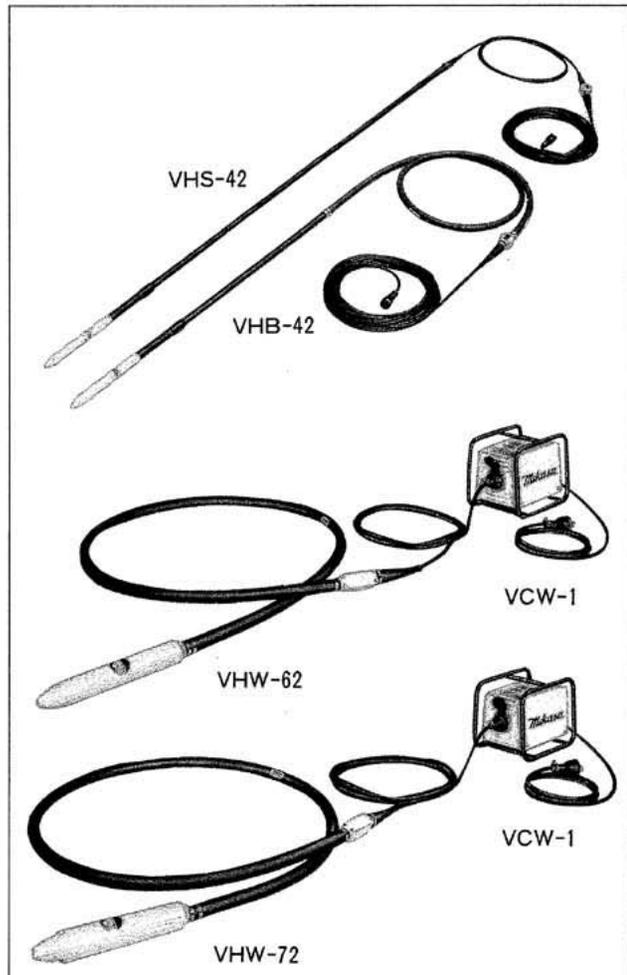
仕様	MCD-04SGK
重量	75kg (12インチブレード付)
全長	744mm
全幅	423mm
全高	745mm
ブレード長さ	305mm (12インチ) (消音型)
切断深さ	100mm
冷却方式	重力注水式
駆動方式	13/1 手動リンク式
エンジン	EY20DX (防音カバー付)
最高出力	5ps/4,000rpm

新開発のMCD-04SGKは最大切削深さ100mmのMCD-04をベースに小型空冷ガソリンエンジンを特殊な構造の防音カバーで覆い、かつ大型低音マフラーを上部に配置して原

動機からの騒音低減を計っております。またブレードカバーもアルミ製造とし、金属の反射音、共鳴音を少なくするようにしております。ブレードも新開発の消音ブレードで、切削音そのものも大幅に低減されております。これにより騒音レベルを従来

の八十五デシベルから七十五デシベル(七メートル地点)に減少させるとともに切削時の風切り音や金属音も少なくすることができました。もちろんカッター本来の切削性能や操作性、作業性は従来品と同等以上に保っています。

マイコンパイプブレイダーの優れな特徴はそのマイコン制御によりコンクリート中の振動数のドロップが少ないこと、モーターのトラップを未然に防止すること、手許に伝わる振動が少ないこと等、数々の優れた特徴はそのままに、大規模なコンクリート打設と効



一本槍はその名の示す通り振動筒に長いパイプを取付け槍のように入組んだ現場でも狙った通りのパイプブレイター作業ができます。また、パイプの部分の短くし、ホースを付けてさらに小回りがきくようにしたのが如意棒です。比較的肉薄の引抜鋼管で作られている強靱なパイプは激しい作業にも変形するようないこととが、勿論鉄筋に絡まるようなことはありません。このため、手の届かない場所や奥深いところの作業も思いのままにできるパイプブレイターです。

マイコン制御によりコンクリート中の振動数のドロップが少ないこと、モーターのトラップを未然に防止すること、手許に伝わる振動が少ないこと等、数々の優れた特徴はそのままに、大規模なコンクリート打設と効

またコントローラーも太もの専用とし、経済的な単相200Vを電源としています。過酷な使用条件を考慮し、強制冷却ファンを内蔵し、コンピュータの基盤には防塵対策を施してあります。

マイコンパイプブレイダー 新製品 充実

スが新たに加わりました。いずれもマイコンパイプブレイターの優れな特徴はそのマイコン制御によりコンクリート中の振動数のドロップが少ないこと、モーターのトラップを未然に防止すること、手許に伝わる振動が少ないこと等、数々の優れた特徴はそのままに、大規模なコンクリート打設と効

人生という旅——そんなキの村人の生活を想像しながらザな表現は氣にいらぬが、一服と同時に今日の建設工事ほんの小さな旅が人の気持を清爽にし活力を再生し人生を豊かにする。たとえ業務出張のようなスケジュールに縛られた旅であつても、未知の認識があり発見があり甘美な旅情が身を包んでくれる。さる日出張の帰りに機会に恵まれて東北三陸地方を通過した。昔は「陸の孤島」とい

の曲を聞いたワーグナーが「メンドルズゾーン」は第一流の風景画家だ」と絶賛したエピソードもある。音楽家と旅ではモーツァルトが名高いが、名曲や名作に限らず旅で着想し成功した作品は多い。芭蕉が奥の細道で名句を残したのも一例だろう。

実業の世界だって芸術的な感興が不要である筈はない。建機や技術に生かせる旅の感銘もかならずある筈。夏の旅を楽しまたまえ。

仕様	VHB-32	VHB-42	VHB-52
振動筒の径 (mm)	φ32	φ43	φ52
振動筒の長さ (mm)	387	347	372
振動筒及びパイプ長さ (mm)	1720	1738	1763
ホースの寸法 (mm×m)	φ30×4	φ34×4	φ34×4
コードの長さ (m)	20	20	20
電圧 (V)	58	58	58
周波数 (Hz)	400	400	400
電流 (A)	3.0	5.0	7.0
振幅 (mm)	1.7	2.0	2.3
振動数 (vpm)	12000	12000	12000
重量(コード含まず) (kg)	7.2	10.4	11.8

仕様	VHS-32	VHS-42	VHS-52
振動筒の径 (mm)	φ32	φ43	φ52
振動筒の長さ (mm)	387	347	372
振動筒及びパイプ長さ (mm)	2620	3363	3388
コードの長さ (m)	20	20	20
電圧 (V)	58	58	58
周波数 (Hz)	400	400	400
電流 (A)	3.0	5.0	7.0
振幅 (mm)	1.7	2.0	2.3
振動数 (vpm)	12000	12000	12000
重量(コード含まず) (kg)	5.5	9.7	11

型式	VHW-62	VHW-72
振動筒の寸法	62×373mm	72×368mm
ホースの寸法	38×4m	38×4m
コードの長さ	20m	20m
電圧	58V	58V
周波数	400Hz	400Hz
電流	14A	15A
振幅	2.1mm	2.1mm
振動数	11000	11000
重量(コード含まず)	10.3kg	12.8kg

一次側	電圧	電流	周波数
	200V/単相	2.6A	60Hz
	20KVA		50/60Hz
二次側	電圧	電流	周波数
	58V	15A	400Hz
	1.5KVA		400Hz
外形寸法	全高	全幅	全長
	278mm	249mm	378mm
	全重量		8.2kg

東部地区三笠代理店会

箱根で開催

第三十三回東部地区三笠代理店会が去る五月八日、九日の二日間、新緑の箱根湯の花温泉ホテルにおいて東部地区主要代理店六十三社、輸出商社十二社、報道関係五社の方々をお招きし盛大に開催された。

当日は東京駅「銀の鈴」下に集合していただき、十二時二十分発こだま429号にて小田原へ。

小田原駅からはバスに分乗して、ホテルの駐車場に特設された新製品発表会場へと向かった。広々とした会場には、新たに開発された製品、性能アップ、改良された製品が整然と並び技術研究所の各担当者と共にお客様を迎えた。

会場には、三笠が社運をかけているとも言えるマイコンバイブレーターを初め、そのシリーズ化として、如意棒型、一本槍型、100Vゼネレーター、その他高周波バイブレーターの小



新製品に見入る代理店の皆様



挨拶する京谷社長

型FU-1200インバーター、搭乗型振動ローラー、MC D-04SGK防音カッター、MVH-302油圧式前後進バンプ等、新製品が次々と研究所員により実演を交えて説明が行なわれ、お客様には熱心に傾聴頂き、また実際に手に触れて頂き、新製品に対する期待やお誉めの言葉を頂いて発表会を終了した。

引き続き会場をホテル内に移し、第二部の代理店会議が開催された。三笠産業京谷社長より日頃の三笠製品に対する国内販売、海外輸出に、また広報活動に対するご尽力に対して感謝の意が述べられた。

歓迎の言葉の後、三笠も創業以来五十四年。ここに新時代のバイブレーターとして、昭和五十年代の高周波バイブレーターの次ぎの時代を担うバイブレーターとしてのマイコンバイブレーターの開発経過並びにその販売に三笠の社運をかけている決意が述べられた。代理店の方々にもこの新製品のマイコンバイブレーターに絶大なご協力とご理解を頂き、拡販にご協力頂



マイコンのビデオが映し出された

後六時から宴会場にて第三部のゆうくり寛いで頂いた後、午

懇親会が開かれ、三笠産業京谷専務の挨拶、和興産業(株)高島社長よりご祝辞を頂き、宴が始まり、終始和やかな歓談が続き、多忙な一日が盛会に終了した。翌日は代理店会ご列席各位のより一層の親睦を深めるべくゴルフコンペと箱根彫刻の森見学の観光が行われた。



挨拶する小野社長

また観光コースも足早であるが新緑とつじの満開の箱根路でバスの旅を楽しんで頂いた。遠路はるばる今回の代理店会に駆け付けていただいた皆様様に心より感謝申し上げますと共に各位のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます、また来年お会いできますことを楽しみに致しております。

意見が交換された。引き続き第三部として午後四時から「我が道、我が人生」と題して、将棋九段日本将棋連盟顧問の内藤国雄氏による記念講演が行われた。午後六時から第四部の懇親会が田中部長の進行により始まった。まず取締役窪田営業部長より挨拶があり、続いて代理店を代表して(株)カンキの桐月社長、来賓を代表して(株)三菱銀行大阪西支店野田支店長の乾杯の音頭により宴がはじまった。内藤国雄九段より、

西部地区三笠代理店会

大阪ロイヤルホテルにて盛大に開催

西部地区三笠代理店会が五月十六日、十七日の二日間、大阪中之島のロイヤルホテルで中部、近畿、中国、四国、九州各地区から代理店七十五社を始め、銀行、報道関係者多数のご参加を得、盛大に開催されました。

十六日、十二時五十分、ホテル三階「光琳の間」にご集合。第一部として三笠製品実演説明会がホテル隣接の野外特設展示場に於いて始められた。永年の研究の成果として披露された新製品、改良品を中心に三笠技術研究所の各担当者より説明が行

われた。マイコンバイブレータータイプのVH型、一本槍タイプのVHS型、防音型コンクリートカッターMCD-04SGK、三〇〇キロタイプの油圧式バイブロンパクターMVH-302等の展示、実演説明が行

われた。マイコンバイブレーターのVH型、一本槍タイプのVHS型、防音型コンクリートカッターMCD-04SGK、三〇〇キロタイプの油圧式バイブロンパクターMVH-302等の展示、実演説明が行

われた。マイコンバイブレーターのVH型、一本槍タイプのVHS型、防音型コンクリートカッターMCD-04SGK、三〇〇キロタイプの油圧式バイブロンパクターMVH-302等の展示、実演説明が行

られた。マイコンバイブレーターのVH型、一本槍タイプのVHS型、防音型コンクリートカッターMCD-04SGK、三〇〇キロタイプの油圧式バイブロンパクターMVH-302等の展示、実演説明が行

新世代のバイブレーターとして昨年発表され、九月から本格発売されたマイコンバイブレーターのシリーズとして、VHW-62型、72型と専用コントロールのVCW-1、如意棒



は従来にない、まったく新しいバイブレーターとしてご出席の皆様のご関心を集め、係員に熱心に説明を求められていました。実演説明会後は会場をホテル三階「光琳の間」に移し第二部の代理店会議が三笠建設機械

産業(株)京谷社長より「マイコンバイブレーターは品不足でご迷惑をおかけしましたが量産設備体制も整いました。三笠製品は長い歴史の積み重ねの中から生まれているもので、国内外とも高い評価を集めています。今後も製造・販売の両者が一丸となってユーザーニーズに合った技術開発を積極的に集め、皆様のご期待にお応えしたい」と挨拶を締めくくった。その後、代理店、来賓の紹介があり、マイコンバイブレーターのビデオ放映を交えて質疑応答が行われ、活発な

スタートを待つミカササングィョウSPザウルス(筑波サーキットにて)

ザウルス情報

「ニッサン ザウルスカップレース」

本年度から三笠産業が正式スポンサーとして参加している、「ニッサンザウルスカップレース」はこれまでに第二戦と第三戦が行なわれ、「ミカササングィョウSPザウルス」は優秀な成績を収めています。

まず四月十四日、筑波サーキットで行われた第二戦決勝では古田ドライバーが八位。続いて五月十九日、宮城県の菅生サー

開催日程			
日程	大会名	主催者	開催地
7月20-21日	全日本富士500マイルレース	SCCN, VICIC	富士
8月17-18日	レース・ド・ニッポン	SCCN	筑波
9月14-15日	東京プロダクションカーレース	ACC-S	筑波
11月9-10日	インターテック	VICIC	富士
12月7-8日	SCCNフェスティバル	SCCN	筑波

MAX TRY FACTORY
久保寺所長
〒410-14 静岡県駿東郡小山町須走495-80
TEL 0550-75-2271 FAX 0550-75-2545

第五回東北三笠レンタル会

営業幹部会を開催

平成三年三月二十八日(木)、二十九日(金)の両日第五回東北三笠レンタル会営業幹部会が、日本三景の一つである松島の松島セントクリューホテルに於いて会員多数の参加を仰ぎさわやかに開催された。



各社の営業幹部を前に挨拶する中野会長

営業幹部会も今回で五回目を数え、参加された各社営業幹部の方もお互いにすっかり顔馴染みになり、真剣な中にも和やかな雰囲気の中で始まった。会議に先立ってホテル特設会場で新製品実演説明会が行われ、昨年九月から量産販売されているマイコンパイプレーターと油圧式パイプコンパクターが実演展示され、両機種ともお客様自ら運転され、使い勝手や振動の力強さなどを自ら体験された。特にマイコンパイプレーターに関

しては、従来の高周波パイプレーターともども実際の負荷をかけ、実負荷時の振動力のダウンの少なさを、手元への振動の伝わりにくさ、またパイプレーター全体の重量の軽さなどを実際に体験していただき、すでにレ

ンタル機としてご使用していただいているお客様はもとより、これからというお客様にも好評を博した。

続いて当会で恒例になっている記念講演会は、「人手不足時代の社員教育と現代若者考」と題して、経営コンサルタント大澤義弘先生をお招きして講演会を開催し、身近な事例を例に引きながら、熱弁を振るっていただき大いに感銘を受けた。

引き続き営業幹部会会議が行なわれ、中野会長の挨拶に続いて弊社専務が会員の皆様の日頃のご愛顧に対する感謝を述べ、萩本部長が三笠産業の営業方針、松下技術研究所長が製品開発姿勢を説明し、引き続き会員の皆様から三笠産業或いは三笠製品また三笠レンタル会に対

する活発な発言があり、会議時間をオーバーして終了した。休憩後、会場を移して懇親会が開かれ、働セキショウの石井社長の発言で乾杯が行われ、一夜の更けるのも忘れ、楽しい一夜を過ごした。また翌日有志

新潟課が恒例の謝恩セール記念見学会

本年の見学会は東京ドーム、春日部工場見学会を主として新都市舎見学、クルーザー上での昼食会を織り込み、五月十八日(土)十九日(日)の日程で開催させて頂きました。

両日とも天候に恵まれ、都内の交通量も少ないことも相俟って大変時間的に余裕もあり、普段ご多忙な皆様方にゆとりと時を過ごして頂いたのではないかと感じております。

十八日は大宮駅で弊社笠原課長の出迎えを受け、まずはバスで春日部工場へ向い、昼食後工場見学会をして頂きました。春日部工場は主にコンパクター、コンクリートカッター、パイプレーター、ローラーの生産を担当しており、昭和六十年に現在の春日部市豊野工業団地に移転し、お陰様をもちまして連日フ

頭、宮城鋼具宮城会長の祝辞に続いて数百通の祝電が披露され、北越工業の佐山副社長のリードによる万歳三唱で終えた。謝恩の会は十人掛けの丸テーブルに準備され、盛大なパーティーとなった。大高直幹専務のお言葉の後祝舞の披露があり続く鏡開きには当社の京谷社長も参加した。山脇雄勝建設業協会会長の乾杯の音頭で始まった祝宴はお互い顔見知りも多く、テーブル間を行き交じっての交歓も多く見られ、大高社長ご夫妻をはじめ社員の方々の心暖まるおもてなしや地元の銘酒、一流料理を心行くまで堪能し、皆川湯沢卸売業協会会長の中締めまでの二時間が夢のように過ぎた。

当日は三笠より京谷社長と佐瀧が列席しお祝いを申し上げました。

ル稼働の状態が続いております。記念撮影の後、再びバスでビッグ・エッグへ向け出発したのですが、交通渋滞の心配とは裏腹に、予定時刻より一時間も早く後楽園に到着してしまい、園内見学など、思い思いの時間をとることができました。

さて翌日は新都市舎の見学ですが、展望台に向うエレベーターは長蛇の列で、一、二階のみ見学の見事となり、内装の見事に感心し、あるいは美人コンパニオンと記念写真を撮り現代建築の粋を集めたといわれる都庁を

後に行きました。昼食のクルージング・ランチは思ったより雰囲気があり好評を頂きました。また機会があれば企画に組み入れたいと思います。

ご参加頂きました皆様、大変有り難うございました。私も万事不慣れゆえ行き届きませぬところも多々ありましたが、思いますが、ご寛容のほどをお願い申し上げますと同時に皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

平田記

となり、そして以来六十年。順調に発展され、現在東京本社、小山、仙台、秋田、青森と営業拠点を置かれ、現宮城社長、佐藤専務、弟君の捷治常務、良雄常務と役員の方々の結束と、何と云っても勤続二十五年をこえるかたを含め十年以上の社員の方々が二十名以上もおられるという安定した社風。これらが大きな力として、お客様に親しまれ又頼りにされる御間屋としての基盤を築かれています。

一方私達メーカーの立場から見ても、お得意様同様に大切に扱っていただき、新製品に対する取組み、情報基地としての役割を素早く発揮され、共存供栄の精神を貫かれております。宮城会長の我々に対する教訓に「倒産する企業は商をやるに当たりその企業の根をはることを忘れ、花が咲くことのみを考える、基礎となる根をはることに専念することこそ大切なもの」という言葉があります。この事を実践されている宮城鋼具さんが現宮城社長に完全に受け継がれ、何と言っても人間関係の素晴らしさを感じるにつけ今後も益々ご発展されることを確信するのみであります。

なお、当日は弊社から京谷社長が祝いに参列させて頂いたこと、お祝いを申し上げます。

長畑記

(株)丸大工機商会 創業40周年記念式典開く

株式会社丸大工機商会 創業40周年記念式典

我が社の秋田県南地区の有力代理店である(株)丸大工機商会さんでは去る4月18日、湯沢ロイヤルホテルに於いて創業40周年記念式典並びに謝恩会を盛大に開催された。



合理進取の精神を語る大高社長

当日は高畑湯沢市長をはじめ市内有力者やお客様、仕入先の社長、部長、所長さんクラス約二〇〇名がお祝いに駆け付け、誠に盛大なセレモニーとなった。

同社は昭和二十七年三月に産声をあげ、シヨベル、スコップ、ツルハンや釘、鉄線、ボルト等を主力商品としていたが、昭和

四十四年一月、現在の千石町に本社社屋を新築し、建設機械、資材、管工機材、電気器具、農業機械などを扱い、最近では建設機械のレンタル事業も手掛け、大高社長は秋田県建設機械器具リース業協会の会長という要職も務められ、相も変わらぬ若々しいバイタリティーで業界をリードしておられる。

同社の社是は「合理進取の精神」と「ヒューマンリレーションズの尊重」であり、人口減少が続く湯沢市に於いて年々業績をアップし、約四十名の社員中で近藤部長の三十八年をトップに、その半数が十五年以上の永年勤続者で占められていることは前記の経営理念が見事に生かされている証左といえる。

第一部の式典は、大高社長の挨拶に続き、十五名の方々の永年勤続の表彰があり、高畑湯沢市長、京野湯沢商工会議所会

頭、宮城鋼具宮城会長の祝辞に続いて数百通の祝電が披露され、北越工業の佐山副社長のリードによる万歳三唱で終えた。謝恩の会は十人掛けの丸テーブルに準備され、盛大なパーティーとなった。大高直幹専務のお言葉の後祝舞の披露があり続く鏡開きには当社の京谷社長も参加した。山脇雄勝建設業協会会長の乾杯の音頭で始まった祝宴はお互い顔見知りも多く、テーブル間を行き交じっての交歓も多く見られ、大高社長ご夫妻をはじめ社員の方々の心暖まるおもてなしや地元の銘酒、一流料理を心行くまで堪能し、皆川湯沢卸売業協会会長の中締めまでの二時間が夢のように過ぎた。

当日は三笠より京谷社長と佐瀧が列席しお祝いを申し上げました。

丸大工機商会は、建設機械、資材、管工機材、電気器具、農業機械などを扱い、最近では建設機械のレンタル事業も手掛け、大高社長は秋田県建設機械器具リース業協会の会長という要職も務められ、相も変わらぬ若々しいバイタリティーで業界をリードしておられる。

同社の社是は「合理進取の精神」と「ヒューマンリレーションズの尊重」であり、人口減少が続く湯沢市に於いて年々業績をアップし、約四十名の社員中で近藤部長の三十八年をトップに、その半数が十五年以上の永年勤続者で占められていることは前記の経営理念が見事に生かされている証左といえる。

第一部の式典は、大高社長の挨拶に続き、十五名の方々の永年勤続の表彰があり、高畑湯沢市長、京野湯沢商工会議所会

頭、宮城鋼具宮城会長の祝辞に続いて数百通の祝電が披露され、北越工業の佐山副社長のリードによる万歳三唱で終えた。謝恩の会は十人掛けの丸テーブルに準備され、盛大なパーティーとなった。大高直幹専務のお言葉の後祝舞の披露があり続く鏡開きには当社の京谷社長も参加した。山脇雄勝建設業協会会長の乾杯の音頭で始まった祝宴はお互い顔見知りも多く、テーブル間を行き交じっての交歓も多く見られ、大高社長ご夫妻をはじめ社員の方々の心暖まるおもてなしや地元の銘酒、一流料理を心行くまで堪能し、皆川湯沢卸売業協会会長の中締めまでの二時間が夢のように過ぎた。

当日は三笠より京谷社長と佐瀧が列席しお祝いを申し上げました。

丸大工機商会は、建設機械、資材、管工機材、電気器具、農業機械などを扱い、最近では建設機械のレンタル事業も手掛け、大高社長は秋田県建設機械器具リース業協会の会長という要職も務められ、相も変わらぬ若々しいバイタリティーで業界をリードしておられる。

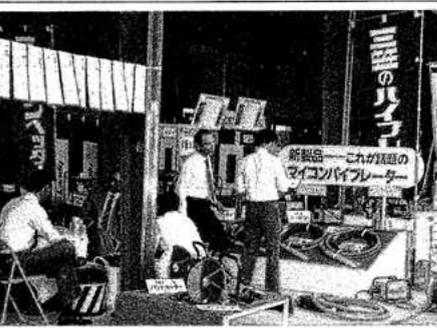
同社の社是は「合理進取の精神」と「ヒューマンリレーションズの尊重」であり、人口減少が続く湯沢市に於いて年々業績をアップし、約四十名の社員中で近藤部長の三十八年をトップに、その半数が十五年以上の永年勤続者で占められていることは前記の経営理念が見事に生かされている証左といえる。

第一部の式典は、大高社長の挨拶に続き、十五名の方々の永年勤続の表彰があり、高畑湯沢市長、京野湯沢商工会議所会

丸大工機商会は、建設機械、資材、管工機材、電気器具、農業機械などを扱い、最近では建設機械のレンタル事業も手掛け、大高社長は秋田県建設機械器具リース業協会の会長という要職も務められ、相も変わらぬ若々しいバイタリティーで業界をリードしておられる。

同社の社是は「合理進取の精神」と「ヒューマンリレーションズの尊重」であり、人口減少が続く湯沢市に於いて年々業績をアップし、約四十名の社員中で近藤部長の三十八年をトップに、その半数が十五年以上の永年勤続者で占められていることは前記の経営理念が見事に生かされている証左といえる。

第一部の式典は、大高社長の挨拶に続き、十五名の方々の永年勤続の表彰があり、高畑湯沢市長、京野湯沢商工会議所会



丸大工機商会は、建設機械、資材、管工機材、電気器具、農業機械などを扱い、最近では建設機械のレンタル事業も手掛け、大高社長は秋田県建設機械器具リース業協会の会長という要職も務められ、相も変わらぬ若々しいバイタリティーで業界をリードしておられる。

同社の社是は「合理進取の精神」と「ヒューマンリレーションズの尊重」であり、人口減少が続く湯沢市に於いて年々業績をアップし、約四十名の社員中で近藤部長の三十八年をトップに、その半数が十五年以上の永年勤続者で占められていることは前記の経営理念が見事に生かされている証左といえる。

第一部の式典は、大高社長の挨拶に続き、十五名の方々の永年勤続の表彰があり、高畑湯沢市長、京野湯沢商工会議所会

丸大工機商会は、建設機械、資材、管工機材、電気器具、農業機械などを扱い、最近では建設機械のレンタル事業も手掛け、大高社長は秋田県建設機械器具リース業協会の会長という要職も務められ、相も変わらぬ若々しいバイタリティーで業界をリードしておられる。

同社の社是は「合理進取の精神」と「ヒューマンリレーションズの尊重」であり、人口減少が続く湯沢市に於いて年々業績をアップし、約四十名の社員中で近藤部長の三十八年をトップに、その半数が十五年以上の永年勤続者で占められていることは前記の経営理念が見事に生かされている証左といえる。

第一部の式典は、大高社長の挨拶に続き、十五名の方々の永年勤続の表彰があり、高畑湯沢市長、京野湯沢商工会議所会

丸大工機商会は、建設機械、資材、管工機材、電気器具、農業機械などを扱い、最近では建設機械のレンタル事業も手掛け、大高社長は秋田県建設機械器具リース業協会の会長という要職も務められ、相も変わらぬ若々しいバイタリティーで業界をリードしておられる。

同社の社是は「合理進取の精神」と「ヒューマンリレーションズの尊重」であり、人口減少が続く湯沢市に於いて年々業績をアップし、約四十名の社員中で近藤部長の三十八年をトップに、その半数が十五年以上の永年勤続者で占められていることは前記の経営理念が見事に生かされている証左といえる。

第一部の式典は、大高社長の挨拶に続き、十五名の方々の永年勤続の表彰があり、高畑湯沢市長、京野湯沢商工会議所会